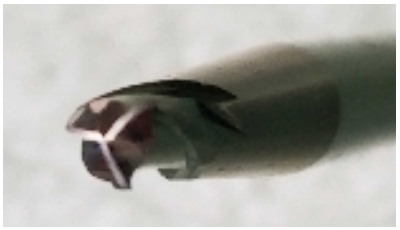
ＫＩＷ かわらばん ７月号

３枚刃ボールの勢い！

２０１８年に変わり、もうすでに半分の月日が経ちました。この半年を皆さんはどう過ごされましたか？良くも悪くも時間は流れ、気づいた時には、１年が終わってしまう。振り返ると、やり残した事の多さに時間が足りないなぁと思う事もありますよね？今、自分に出来る事を１つ１つ消化しながら今年後半戦も頑張っていきましょう。ここからは、製造部の熊谷が最近、気になる事を１つピックアップして紹介したいと思います。毎日、工場の中で新品製作品や再研磨品を見ていますが、勢いがあるなと感じるのは、３枚刃のボールエンドミルです。先期に導入したＺＯＬＬＥＲの測定機にて今まで以上に精密な検査が出来る様になり、Ｒバランス、Ｒ制度、外径制度等が大幅に精密化し品質向上に繋がりました。ネジレのゆるい物から強ネジレまで様々ですが、最近では、お客様から良い評価も頂ける様になった事から受注も増え、今に繋がっているのだと感じます。これからもお客様の声に応えられる様、努力して参ります。

３枚刃ボール



営業訪問地紹介 ベタ踏み坂（江島大橋）

関西営業部の福岡です。一昔前にダイハツタントのCMに出ていた橋を覚えていますか？知らない人はYouTube等で江島大橋を検索すると見ることができます。ベタ踏み坂こと江島大橋は、鳥取県境港市と島根県松江市との間にかかる境港臨港道路江島幹線の橋で、私はその橋を渡って隔週でお客様のところに訪問しています。ただの大きな橋だったのですがCMに出てからは観光客が押し寄せ橋のたもとでは記念写真を撮る人たちが増え、島根県側には工場とコンビニしかなかった所に専用駐車場ができ遂には今年ごはん屋さんまでできてしまいました。鳥取県と島根県は自衛隊を含めた大型の輸送船舶が通るために地上45mまで高くする必要があったそうです。しかし写真で見るとものすごく高い橋なのですが…実際に車で通ってみるとあまり高くは感じません。景色がいいな～って思いながら毎回通る程度です。橋の下から見上げるほうが迫力があるので麓が栄えてきたんだと思います。徒歩で頂上まで行けばその高さにびっくりするそうですが、お客様のところに訪問するだけで時間いっぱいになってしまいまだ見たことは無いのでいつか観光で訪問して登ってみようと思いますが皆さんも機会があれば一度見に行ってはいかかでしょうか。

地震災害 他人事だと思ってませんか？

関西営業部の谷口です。２０１１年８月～２０１６年７月まで九州出張所で勤務していまして熊本市内に住んでいるときに２年前の熊本震災で震度６の地震を２回、そして現在関西営業部勤務で枚方市内に住んでいますが６月１８日の大阪北部地震でまたも震度６の地震を体験してしまい約２年の間に震度６クラスの地震を三度経験するという中々できない体験をしました。今回の地震では熊本の時に比べると各方面の復旧も早く被害状況は比較的小さいと感じますが、それでも小学生の女の子が亡くなってしまったり、ガスの供給がストップ、水道管が破裂したりと直接的に被害を受けた当事者にとっては大変な思いをしている事は違いありません。自分も熊本震災では水道の復旧に２週間・ガスの復旧に約１ヶ月かかり大変だったことを思い出します。皆さんもこのような比較的大きな地震の時にはＴＶのニュースなどで被害状況が映し出された映像を見て、被害にあった人たちは大変そうだなあとは感じてもやはり他人事だと思っている人が大半ではないでしょうか。災害後にホームセンターにポリタンクやガスボンベを買うために並んでいる光景で品薄で手に入りにくいといったインタビューの映像もよくありますがそれらは平時には簡単に手に入ります。確率的にはものすごく低い事だとしても日本に住んでいる以上地震で大きな被害を受ける当事者になる可能性は常にあり地震に限らず台風・洪水など他の自然災害も自分に被害がなかったからといって対岸の火事とは思わずに何か起きてからの対応ではなく最低限の備えと心構えを持っておいた方が良いと思います。